

様式第6号（認定を受けようとする課程において使用する施設・設備等に関する書類）

1 施設・設備の概要

①認定を受けようとする学部・学科等	②①の学部・学科等における免許状の種類	③①の学部・学科等において使用する施設・設備	④備考
教育学部 学校教育教員養成課程	高一種免（情報）	講義室 電子・情報実験室 サイバースタジオ（パソコン室） ICT 機器保管室	1 4 室 1 室 1 室 1 室
理工学部 理工学科	高一種免（数学） （理科） （工業） （情報）	講義室 演習室 研究室 実験室 分析室 資料室	2 6 室 3 1 室 1 3 6 室 2 0 1 室 1 5 室 4 室
農学部 食料農学科	高一種免（理科） （農業）	講義室（学部共有） 演習室 研究室 実験室 分析室 資料室	1 1 室 3 室 1 8 室 5 1 室 4 室
生命科学科	高一種免（理科）	演習室 実験室 分析室 実験室 実習室 分析室	2 室 1 6 室 3 6 室 2 室 1 1 室 7 9 室
地域環境科学科	高一種免（理科） （農業）	演習室 研究室 実験室 分析室 資料室	1 0 0 室 1 9 室 1 5 室 9 室 7 室
動物科学・水産科学科	高一種免（理科） （農業）	演習室 研究室 実験室 分析室 資料室	2 4 室 1 6 室 3 室 3 室 3 4 室

⑤施行規則第66条の6に定める「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」、施行規則第2条第1項表などに定める「情報機器及び教材の活用」及び施行規則第3条第1項表などに定める「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」において使用する施設・設備
<ul style="list-style-type: none"> ・学生はノートパソコン必携であり、キャンパス内にWi-Fi環境が整備されているため、全講義室・実験室で情報通信技術を活用した教育が可能である。 ・教育用端末室（情報基盤センター） ・サイバースタジオ（教育学部） ・理工学部21番講義室（理工学部）、理工学部4号館106講義室（理工学部） ・情報処理演習室（農学部）
⑥施行規則第66条の6に定める「体育」において使用する施設・設備
体育館2棟、運動場、球技場

2 図書等の状況

①認定を受けようとする学部・学科等	②①の学部・学科等における免許状の種類	③②の教職課程に関する図書の種類	④冊数
教育学部 学校教育教員養成課程	高一種免（情報）	教科（情報）に関する科目 教職に関する科目	11,069 冊 29,896 冊
理工学部 理工学科	高一種免（数学） （理科） （工業） （情報）	教科（数学）に関する科目 教科（理科）に関する科目 教科（工業）に関する科目 教科（情報）に関する科目（再掲） 教職に関する科目（再掲）	16,517 冊 57,806 冊 63,295 冊 11,069 冊 29,896 冊
農学部 食料農学科	高一種免（理科） （農業）	教科（理科）に関する科目（再掲） 教科（農業）に関する科目 教職に関する科目（再掲）	57,806 冊 36,928 冊 29,896 冊
生命科学科	高一種免（理科）	教科（理科）に関する科目（再掲） 教職に関する科目（再掲）	57,806 冊 29,896 冊
地域環境科学科	高一種免（理科） （農業）	教科（理科）に関する科目（再掲） 教科（農業）に関する科目（再掲） 教職に関する科目（再掲）	57,806 冊 36,928 冊 29,896 冊
動物科学・水産科学科	高一種免（理科） （農業）	教科（理科）に関する科目（再掲） 教科（農業）に関する科目（再掲） 教職に関する科目（再掲）	57,806 冊 36,928 冊 29,896 冊
		合計（実数）	215,511冊

3 教職課程に関連のある施設・設備、役割など

【教職支援室】

教育学部では、教職支援室（平成28年度設置）を中心に教職を目指す学生に対して、きめ細かなキャリア形成支援を実施している。低年次向けには1、2年次の教育実習ガイダンスを利用した教職支援室の支援事業紹介や近隣小学校へ学習支援を目的とした学生派遣事業（学習支援ボランティア）を実施し、教職への意識喚起及び学生の教職に対する不安解消と意欲向上に努めている。

教員採用試験受験に対する支援では、教員採用セミナーの実施、実技教科の個別指導に加えて、教職大学院の実務家教員と連携し、面接の個別指導、集団討論の指導を実施している。

例年6～8月にかけて、教員採用試験の2次試験対策として、面接指導、ピアノ弾き歌い、小学校英語、体育実技の各セミナーを開催しており、令和5年度の実施状況は以下のとおりである。

- ・面接指導：、6月に4回、8月に3回実施し、30名以上の教員が関わり、80名程の学生の指導を行った。
- ・ピアノ弾き歌い：6月～8月にかけて4回実施し、20名程の学生の指導を行った。
- ・小学校英語：6月に2回実施し、4名の学生の指導を行った。

マツ運動：5月下旬から複数回実施し、4名の学生の指導を行った。

また、教員採用に関する情報提供では、岩手県教育委員会と連携した教員採用説明会の実施に加えて、学生が常時利用する学修支援システムを利用した教員採用試験情報の掲載・発信に4年次学生の受験体験を追加するなど、学生にとってより実効性のある教職指導を行っている。

キャリア相談としては、教職支援室において随時相談を受け付けているほか、学務課地域協創教育室で実施している個別のキャリア相談としても、令和4年度に延べ89名の教育学部生の相談支援を行った。

【キャリアアップルーム】

教育学部内に「キャリアアップルーム」を設け、自習室として開放し、学生に利用させている。また同室には、教員採用試験に関する雑誌、関連業界新聞、岩手県や近隣自治体の過去問題集を設置し、学生に閲覧させている。

【学生相談】

教員養成支援センターによる学生相談室を開設しており個別相談を行っている。（平日の午前中、教員経験者4名が対応）

【岩手県教育委員会との交流人事等】

教員養成支援センターには、岩手県教育委員会から人事交流により公立学校教員1名が専任教員として派遣されている。国や地域の教育課題を捉えた上で、教育現場の経験に即した教職指導を行っている。また、交流者のメリットを生かし、協力校等との連携を密にし、教育実習の充実を図っている。岩手県教育委員会主催の研修会等に参加し、現場のニーズをくみ取り、教職課程の改善に役立っている。